

授業科目名 <英訳>	中国の伝統的室内空間 The Interior in the Traditional Chinese Houses			担当者所属 職名・氏名	人文科学研究所 助教 高井 たかね				
群	拡大群	系列	人社系	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナル
開講年度・ 開講期	2015・前期	受講定員	10人	配当学年	1回生		対象学生	全学向	
曜時限	木2	教室	人文科学研究所本館1階 講義 室(本部構内)				使用言語	日本語	
キーワード	中国 / 室内空間 / 室内装飾 / 書画 / 前近代								

[授業の概要・目的]

中国の居住文化のうち、基本的には明清時代を念頭においた伝統的な住居内の空間構成、家具・器物のしつらえ方、室内装飾等の概要を知る。授業の中心は、R.H. van Gulik "Chinese pictorial art (書画鑑賞彙編)" (Istituto italiano per il Medio ed Estremo Oriente, 1958. 再版: Hacker Art Books, 1981) の会読である。

本書は中国および日本の書画表装と鑑賞に関する著作であるが、それらを掛けて鑑賞する住居の構造、室内の空間構成、しつらえ、装飾についても、序章において概説されており、本授業ではこの部分を会読する。なお、今年度の会読箇所には日本の住居に関する部分も含む。

著者のロバート・ハンス・ファン・ヒューリック(1910-1967)は日本、中国等に駐在して駐日大使も務めたオランダの外交官でありながら、本書のほかにも中国文化に関する多数の著作があり、また「ディー判事シリーズ」として知られる探偵小説(ハヤカワ・ミステリ等から刊行の邦訳あり)を書いた人物でもある。

授業で主眼とするのはあくまで室内空間の諸相であるが、会読箇所では中国、あるいは日本の書画表装の概要についても述べられるので、書画芸術に興味がある学生の受講も歓迎する。

[到達目標]

中国の伝統的生活空間に対する理解を得るとともに、中国の歴史的事象を英語で論じた文章、あるいは中国古典文を英語に翻訳した文章を読解し、それらをさらに日本語に翻訳するという作業を通じ、一つの事象、概念の中・英・日各言語における差異を把握した上で、他言語下で意図するところを日本語で正確に伝えるための基礎的技術を習得する。

[履修制限の方法]

受講定員を超える受講申込があった場合は無作為に抽選を行います。

[授業計画と内容]

毎回担当者を決めて会読英文テキスト"Chinese pictorial art (書画鑑賞彙編)"のうち、First Part, Chapter 1 Introductionの該当箇所を日本語訳してもらい、それを検討しつつ議論する。毎回3、4ページは読み進める予定。

第1、2回 イントロダクション

会読テキストの概要、および授業の進め方の説明、翻訳のための参考文献紹介、翻訳担当箇所の決定等のほか、講師が前近代中国の居住空間に関する概説をおこなう。

第3回～第12回 "Chinese pictorial art (書画鑑賞彙編)"の精読

毎回翻訳担当者に日本語訳を準備してもらい、翻訳および内容について検討する。

本年度会読予定の項目は、Introductionのうち以下のものである。

The mounted scroll in the Chinese and Japanese interior.

The Chinese interior.

中国の伝統的室内空間(2)へ続く

中国の伝統的室内空間(2)

The floor plan.
The decoration of the mail hall.
The t'ang-hua (堂画).
Special significance of the t'ang-hua.
Tui-fu (对幅), "antithetical scrolls".
Heng-fu (横幅), "horizontal hanging scrolls".
P'ing-fu (屏幅), "sets of vertical hanging scrolls".
Other hanging scrolls exposed in the mail hall.
Ying-lien (楹聯), scrolls on pillars and doorposts.
The lo-ti-chao (落地罩).
The t'ieh-lo (貼落).
Hanging scrolls in other parts of the house.
Chinese opinions on the manner of displaying hanging scrolls.
The Japanese interior.
The floor plan.
The Japanese hanging scrolls.
The toko-no-ma.
The Japanese tearoom.
The cha-gake. (茶掛)

このほか、会読の進捗状況によってはこれ以下の項目も読み進める。
なお、受講者の興味のある様によっては、会読テキストの別の箇所を読んでも構わない。これについては講義の第1回に相談する。

第13回 まとめ

会読の成果をまとめ、残された課題や疑問点について議論する。切りのよいところまで読了できなかった場合、この回を補充に充てることもある。

(フィードバック方法は別途連絡します。)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点及び達成度]

会読テキストの日本語訳発表と授業参加による平常点評価。

[教科書]

会読テキスト、参考資料等はコピーを配付する

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

毎回の翻訳担当者はそのための準備が必要。担当者以外も毎週予習すること。

[その他(オフィスアワー等)]